

“いっしょうけんめい がんばる” 神原っ子 ～一人一人のよさが輝く学校～



つぼみ桜

神原小学校だより
令和6年度 年末号



今学期、一年の節目にあたって



8月の最終週から始まった長い2学期が終わります。2学期の始業式では、子どもたちにめあてを立てるときの二つのポイントについて話しました。一つ目は、何をどのくらいすればよいか分かるように「数字を入れる」こと、二つ目は「ちょっと頑張ればできる内容にする」ということです。教室には、日々意識付けや振り返りができるように、より具体的になった一人一人のめあてが掲示してありましたが、その達成度はどの程度だったのでしょうか？

学校には様々な節目がありますが、その節目をきちんと締めくくり、次のステージに向けての新たな決意をもたせることで、子どもたちは大きく成長していきます。2学期の締めくくりは、この一年の締めくくりでもあります。一つの大きな節目を迎えるにあたって、ぜひ今学期、この一年の取組をお子様と一緒に振り返っていただき、賞賛や励ましの声をかけていただければと思います。

保護者や地域の皆様には、今学期も学校の教育活動に多くのご支援とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。皆様、どうぞよいお年をお迎えください。 校長 大中 正浩



校則の見直しについて

10月の高学年集会、学校運営協議会委員の皆さんとの熟議等を経て、「神原小学校の生活のきまり」を見直しました。決まったことは「**お菓子は公園で食べてよい（ゴミは必ず持ち帰る）**」ということです。

その他に提案があった「冬場の帰宅時刻の見直し」「遊興施設への保護者同伴での出入りの見直し」は、宇部市全体のきまりとも関係があるため、今回は見送りになりました。

決まったことは小さなことですが、自ら考え、判断し、行動していくこと

みんなで「逃走中」

12月6日の昼休みから5校時にかけて、全校でミニ集会「逃走中」をしました。子どもたちは様々なミッションをクリアしながら、捕まっては逃げ、捕まっては逃げるを繰り返し、時間いっぱい走り回っていました。スペシャルハンターとして保護者の方々の登場もあり、大いに盛り上がりました。



子ども夢教室

12月13日、子ども夢教室が開かれ、6年生がミネルバ宇部の皆さんとフットサルを楽しんだり、選手やスタッフの皆さんのお話を聞いたりしました。体を動かすことの楽しさを感じるとともに、一流選手との交流ができた素敵な時間になりました。



3年生 福祉学習

11月29日、特別養護老人ホーム高千帆苑の皆さんにお越しいただき、3年生が福祉の学習をしました。会話をせずに誕生日の順番に並び替わるゲームをしたり、アイマスクや車いす体験をしたりして、不自由さや不安感を体験しました。学習を生かして、困っている方がいたら進んで手助けができる子どもたちになってほしいと願っています。



5年生 防災学習

11月29日、5年生が東京海上日動の皆さんによる地震・津波に関する防災授業を受けました。地震が起こる仕組みや津波の実験映像などを見たり、災害時の行動の仕方や日頃の備えについて、クイズを解いたり友達と話し合ったりしながら学んでいました。

